

綿 スフ 織物情報

2022年(令和4年) 7月号 Vol. 1876

発行所: 一般財団法人 日本綿スフ機業同交会
東京都港区西麻布 1-8-7 綿工連会館 2F
TEL(03)3403-9671 FAX(03)3403-9679
URL: <https://www.jcwa.jp>

主 な 内 容

綿工連綿's倶楽部「全国交流会」開催／「JAPANブランド育成支援等事業」公募中／主な補助金の公募スケジュール／セーフティーネット保証5号対象業種に継続指定／2022年度の電力需給に関する総合対策／「夏季の省エネルギーの取組について」を決定／価格交渉月間(2022年3月)のフォローアップ調査の結果公表／綿工連産地・企業の新聞記事一覧(2022年6月)／特許公開情報

●綿工連綿's倶楽部「全国交流会」開催

綿工連綿's倶楽部は6月25日(土)、京都において第56回綿工連綿's倶楽部全国交流会が開催した。3年ぶりとなる今大会は14産地から45名が参加した。初参加は8名だった。

笹田綿's倶楽部委員長、平松綿工連会長のあいさつに続き、8グループに分かれて行った意見交換・情報交換会では、値上げに対する対応、工賃についての考え、自販の取組み、サステナビリティや残糸の活用方法など様々な課題について意見が交わされた。夕刻からの懇親会も時間が足りないほどの熱気に溢れ、産地を越えた交流を深めた。

●「JAPANブランド育成支援等事業」公募中

令和4年度当初予算事業「JAPANブランド育成支援等事業」公募が6月20日から開始された。申請は電子申請(Jグランツ)のみで、締切は8月1日(月)17時。

中小企業の海外展開や販路拡大を目的とした新商品やサービス、デザインの開発・改良、ブランディング、展示会出展などの取組みに対して経費の一部を補助する支援事業で、海外展開の前段階としての国内販路開拓等も補助対象となる。

中小企業者、またはその連携体、団体を対象に、最大3ヵ年補助を受けることが出来る。今年度当初予算額は5.5億円。補助金額は200～500万円、連携体の場合は1社ごとに500万円上限額を嵩上げし、最大2,000万円。昨年度と同じく、中小企業庁が選定する「支援パートナー」を活用することが条件となる。

○https://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/chiiki/japan_brand/r4_japan_brand.html



●主な補助金の公募スケジュール

a) 中小企業等事業再構築補助金

第7回: 8月下旬申請開始予定 (7月1日公募開始)

第8回: 10月頃公募開始予定



b) ものづくり補助金〔一般型・グローバル展開型〕

第11次申請: 5月26日(木)～8月18日(木)



c) 小規模事業者持続化補助金

第9回受付締切: 9月20日(火)

第10回受付締切: 12月上旬予定

第11回受付締切: 2023年2月下旬予定

商工会連合会地区



商工会議所地区



d-1) IT導入補助金(通常枠)

3次締切: 7月11日(月)予定

4次締切: 8月8日(月)予定



d-2) IT導入補助金(デジタル化基盤導入枠)

6次締切: 7月11日(月)予定

7次締切: 7月25日(月)予定

8次締切: 8月8日(月)予定



d-3) IT導入補助金(セキュリティ対策推進枠)

申請受付開始: 8月頃予定 (5月31日公募開始)



※新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援パンフレット(随時更新)

<https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/pamphlet.pdf>





●セーフティネット保証5号対象業種に継続指定

6月10日、経済産業省は業況の悪化している業種に属する事業を行う中小企業者を対象とするセーフティネット保証5号について、2022年7月1日～9月30日分の対象業種に「綿・スフ織物業」を継続指定した。

●2022年度の電力需給に関する総合対策

今年度夏季及び冬季の電力需給が厳しい状況にあることを踏まえ、政府は6月7日に電力需給に関する検討会合を開催し、いかなる事態においても、国民生活や経済活動に支障がないよう、電力需給の安定に万全を期すべく、「2022年度の電力需給に関する総合対策」を決定した。

需要対策では、家庭・産業界の対応を促すために、節電・省エネキャンペーンの推進、産業界や自治体と連携した節電対策体制の構築、対価支払型のDR(ディマンド・レスポンス)の普及拡大、節電要請の高度化、使用制限令の検討とセーフティネットとしての計画停電の準備等、2022年度夏季から省エネ・節電の取り組みを積極的に進めていく。

○2022年度の電力需給に関する総合対策

<https://www.meti.go.jp/press/2022/06/20220607003/20220607003-1.pdf>



●「夏季の省エネルギーの取組について」を決定

6月10日、経済産業省は省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議において、「夏季の省エネルギーの取組について」を決定した。6月7日の「2022年度の電力需給に関する総合対策」を受けて決定したもの。各方面に省エネルギー・節電の取組を呼びかけるとともに、各種コンテンツを用いて省エネ・節電についての周知等を行うことにより、国、地方公共団体、事業者及び国民が一体となった省エネルギーの取組をより一層推進することとしている。

工場・事業場関係においては、省エネ法に基づく適切なエネルギー管理を実施すること、自主的な省エネルギーの取組の推進、需給ひっ迫に備えた節電や、可能な場合はディマンドレスポンスの対応が求められている。

○夏季の省エネルギーの取組について

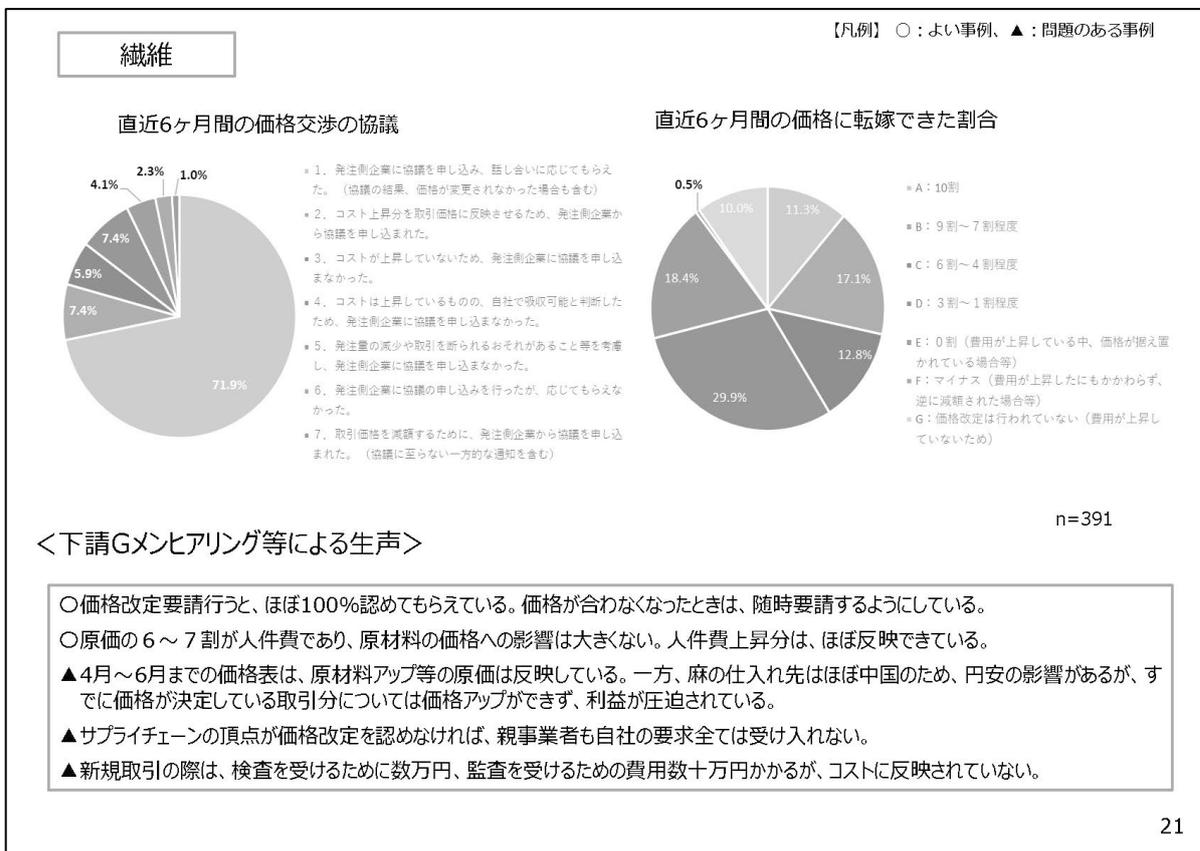
<https://www.meti.go.jp/press/2022/06/20220610002/20220610002-1.pdf>



●価格交渉月間(2022年3月)のフォローアップ調査の結果公表

中小企業庁は、価格交渉が9月に次いで頻繁に行われている3月も「価格交渉促進月間」とし、中小企業が原材料費やエネルギー価格、労務費などの上昇分を発注元企業に適切に価格転嫁しやすい環境を整備するための取組を進めている。そして、3月の価格交渉促進月間の成果を確認するため、中小企業に対するフォローアップ調査を実施し、このたびその結果を公表した。

「繊維」のアンケート調査及び下請Gメンヒアリングの結果は以下の通り。



○価格交渉月間(2022年3月)のフォローアップ調査の結果について

<https://www.meti.go.jp/press/2022/06/20220622002/20220622002-a.pdf>



全体では、直近6カ月間の価格交渉の協議については、「話し合いに応じてもらった」が最多で61.4%。次いで、「コストは上昇しているものの、自社で吸収可能と判断したため、発注側企業に協議を申し込まなかった」(12.4%)、「コストが上昇していないため、発注側企業に協議を申し込まなかった」(10.1%)の順で多くなっているものの、「発注量の減少や取引を断られるおそれがあることを考慮し、発注側企業に協議を申し込まなかった」、「発注側企業に協議の申し込みを行ったが、応じてもらえなかった」、「発注側企業に協議の申し込みを行ったが、応じてもらえなかった」、「取引価格を減額するために、発注側企業から協議を申し込まれた(協議に至らない一方的な通知を含む)」という価格協議ができていないとする回答も9.9%存在している。

同じく直近6カ月のコスト上昇分のうち、価格転嫁できた割合については、「3～1割程度」が22.9%で最多。「0割」(21.1%)、「マイナス」(1.5%)を合わせると22.6%が全く価格転嫁できていない状況だった。



業種別に価格交渉の協議状況を見ると、「繊維」「鉱業・採石・砂利採取」「機械製造」などが相対的に協議ができて一方、「金融・保険」「トラック運送」「廃棄物処理」では協議に応じない発注側企業が多い。価格転嫁の状況は、「化学」「機械製造」「金属」などの業種で転嫁の状況が良く、価格転嫁ができていない業種は「トラック運送」「通信」「廃棄物処理」などが相対的に多い結果となっている。

中小企業庁では、今回の調査結果を踏まえ、状況の良くない発注側の個別企業に対して、下請中小企業振興法に基づく「指導・助言」の実施を検討。引き続き、業種別の自主行動計画やガイドラインの拡大にも取り組む。

●綿工連産地・企業の新聞記事一覧（2022年6月）

繊維ニュース

- 6月 3日 維研「クールシルバー」銀イオンによる放熱繊維作り 調ビジネスシャツなど採用(江南)
- 6月 3日 『きいボード』バケツになる帽子 播州織工業協同組合
- 6月 6日 山陽染工 海外CFに挑戦 中国紡織の二重織刺し子風デニムを採用(広島)
- 6月 7日 岡山県織物構造改善工組 新理事長に武鐘氏
- 6月 7日 『往来』維研の町田正浩社長「クールシルバー」を「ラジエーターギア」として訴求(江南)
- 6月 8日 播州織産地4社、1団体 多彩な生地・製品アピール 阪急うめだ本店で催事
- 6月 8日 生地開発に強み ワンエニー 米国産毎島綿の落ちわた使いデニム開発 染色・織布はカイハラ(広島)
- 6月 9日 三備産地 進むアップサイクル 次の成長の芽に
- 6月10日 播州織り使いの紳士シャツ excellence 販路が百貨店へ広がる
- 6月15日 『クローズアップ』岡山織物組合理事長に就いた武鐘 篤志氏 コロナ禍で進む方向明確に
- 6月15日 ユニフォームメーカー 大阪展本格化 タカヤ商事 6月22日～24日 大阪支店ショールーム(備中)
- 6月16日 クラボウ「ループラス」糸備蓄販売 8月、最小1ケースから可能に 播州織工業組合等産地組合とも連携
- 6月20日 播州織かつぼう着をCFで ジャヴァコーポレーション 桑村繊維の生地を採用
- 6月20日 『クローズアップ』備中織物組合理事長に就いた川井眞治氏 小さいながらも上がった産地
- 6月20日 クロキ コロナ前の売上高に戻る サステへの対応、一段と強化(備中)
- 6月20日 『ユニフォームフェア秋冬2022』タカヤ商事 耐久性備えるデニムシリーズ(備中)
- 6月21日 播州織産元の桑村繊維 PVニューヨークへ2年半ぶり“リアル”出展
- 6月21日 セイショク 布積層板の用途広げる 素材としての汎用性生かし(岡山)
- 6月22日 ショーワ 国内外で販路開拓 ナイロンデニムなど訴求(岡山)

- 6月22日 篠原テキスタイル 3カ月先までフル稼働 コスト高で楽観視できず(広島)
- 6月23日 「遠州産地染め織りマップ」作成 遠州産地振興協議会
- 6月24日 播州織工房館 観光客の来店数復調 客単価も上昇傾向に
- 6月27日 播州織産地 3年の停滞ムードに変化 23春夏は明るい見通し
- 6月27日 カイハラ 糸売り本格化へ 備蓄体制も整備 上半期は前年並み見通し(広島)
- 6月27日 千羽鶴を靴にアップサイクル スピングルカンパニー 織布は篠原テキスタイル(広島)
- 6月28日 綿工連綿's倶楽部 14産地集い全国交流会 「より良い方向模索」
- 6月29日 高島産地 国産回帰で受注旺盛 備蓄機能が「安心感」に
- 6月29日 ユニフォームメーカー 東京展本格化 タカヤ商事 7月5日～8日 東京支店ショールーム(備中)
- 6月30日 『特集 カーテン』コントラクトに期待感 維研 自社開発織造カーテンに 抗菌性や放熱性(江南)
- 6月30日 5月の岡山県織物生産 合繊織物が大幅増 全体は6.2%増(岡山県工業協組纏め)

織研新聞

- 6月 2日 PTJ23年春夏 古橋織布 OGにヘンプを混紡した糸でタイプライター開発(遠州)
カイハラ カイハラニュースタンドアードデニム好調(広島)
- 6月 2日 デニムPV ベルリンで初開催 日本からクラボウ、クロキが出展(備中)
- 6月22日 タカヤ商事 レディス「アーチRNA」が好調 定番パンツがけん引(備中)
- 6月22日 短繊維産地の今⑤ 播州織産地 輸出、製品事業に手応え
- 6月24日 短繊維産地の今⑥ 備後デニム産地 輸出好調 コロナ前の水準に
- 6月24日 タカヤ商事 「RNA-N」22年秋 ミリタリー、ビンテージ感(備中)
- 6月28日 綿工連綿's倶楽部 京都で全国交流会 活発な意見交換
- 6月28日 働く人のサポーター ファッションユニフォーム タカヤ商事「グランシスコ」(備中)
- 6月29日 第44回織績「特別賞」 デニムの国際競争力向上、産地活性化貢献したカイハラ元会長 貝原良治氏(広島)
- 6月29日 産地滞在型研修プログラムを開始 ディスカバーリンクせとうち、福山で(広島)
- 6月30日 サーキュライフ(熊本県天草市) 間伐材から生地開発 和紙の布(大阪南部)と事業提携

●特許公開情報

2022年6月に公開された織物の製造方法に関する、特許公開情報です。

特許電子図書館 HP: <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

検索範囲: 4L048, D03D1/00～D03D27/00



[特許公開情報]

(2022年6月公開分)

<6月分>

項番	文献番号	出願人	発明の名称
1	特開 2022-084243	皿海衣料(株)(広島県) 聯潤翔(青島)紡績科技有限公司(中国)	生地及び布製品
2	特開 2022-086383	三菱重工業(株)	座席カバー、座席ユニット及び輸送用機器
3	特開 2022-086678	日本毛織(株)	難燃性結束紡績糸とこれを含む難燃性織物及び難燃性防護衣類
4	特開 2022-089426	興和(株)	高ストレッチ織物
5	特開 2022-089549	アクトインテリア(株)(広島県) 青島拜倫湾科技有限公司 青島紗支紡績科技有限公司(中国)	複合糸及び生地
6	特開 2022-090765	帝人(株)	布帛および繊維製品
7	特開 2022-092086	(株)ツイン	タオル製品及びその製造方法
8	特開 2022-095606	ザ・ボーイング・カンパニー(米)	導電繊維を用いた塵軽減システム
9	特許 7080380	(株)ファーストリテイリング	織物
10	特許 7085163	東芝ライテック(株)	除菌浄化装置
11	特許 7092409	藤井(株)	防風性伸縮生地

6月の行事

6月22日 …………… 責任ある企業行動ガイドライン第4回策定委員会《オンライン》

6月25日 …………… 第56回綿工連綿's倶楽部全国交流会(京都)

7月以降の行事

7月12日 …………… 織産連常任委員会

いいものはきもちいい。
——こだわりの品質、ジャパン・コットン。

JAPAN
COTTON



Pure Cotton



綿100%
「ピュア・コットン・マーク」

JAPAN
COTTON



Pure Cotton

綿混率50%以上
「コットン・ブレンド・マーク」

JAPAN
COTTON



Cotton Blend

日本で生まれて日本に育った私たちは、日本人だけに分かる心地よさを知っています。たとえば、春の日溜まりのぬくもり、夏の打ち水の涼しさ、障子からもれる明かり、鈴虫の音色。日本人だからこそ分かる本当の快適さを、しっかりと保証するための印を作りました。

ジャパン・コットン・マーク。日本国内で製造した高品質の綿素材を使用した製品だけに、その優れた品質を保証して添付されます。